

平成 25 年度 大阪教育大学「学生表彰」学生業績

学長表彰（3名）

○土肥 愛実（ドヒ メグミ）大学院 総合基礎科学専攻 2 回生

【業績概要】

研究成果をまとめた 2 件の英語論文（うち 1 件は筆頭筆者）が応用物理学分野の権威ある論文誌（Applied Physics Express）に掲載されました。

また 2013 年第 74 回応用物理学学会学術講演会では「ジアリアルエテン膜状における蒸着変調に基づく貴金属膜の電気抵抗制御」が、ポスター賞を受賞しました。この賞は応用物理学の発展に貢献しうる優秀なポスター講演を行った会員に対して与えられるもので、今回は 1000 件を超える発表の中から 21 件が受賞しています。

○松井 直也（マツイ ナオヤ）大学院 総合基礎科学専攻 2 回生

【業績概要】

研究成果をまとめた 2 件の英語論文が国際的学術雑誌（Optics Letters）に掲載されました。

また 2012 年 12 月、フォトクロミズムに関する国際研究グループ（Phenics）がフランス・ナント市で開催した国際会議において、優れた研究発表に対して授与されるポスター賞を受賞しました。本会議には、フランス、日本、ロシア、ドイツ等から 34 件の口頭発表と 39 件のポスター発表があり、特に優れた 4 件の発表がポスター賞として選ばれました。

○小森田 渚（コモリダ ナギサ）教養学科 スポーツ専攻 4 回生

【業績概要】

（個人）・2012 年 第 46 回全日本女子学生剣道選手権大会 優勝

・2012 年 第 42 回関西女子学生剣道選手権大会 優勝

（団体）・2013 年 第 32 回全日本女子学生剣道優勝大会で大将を務め準優勝に貢献

・2010 年、2011 年、2013 年 西日本女子学生剣道大会 団体優勝に貢献

・2012 年、2013 年 第 6 回、第 7 回全日本女子学生東西対抗試合に二年連続関西代表として出場し、西軍勝利に貢献したとして優秀選手賞を受賞

学長特別表彰（3名 5 団体）

○杉村 千聖（スギムラ チサト）教員養成課程 家政教育専攻 4 回生

【業績概要】

2013 年 A C A P（消費者関連専門家会議）主催の第 29 回【わたしの提言】『わたしが考える消費者教育』で、「消費者教育資格「C E S T（Consumer Education Specialist Teacher）」の提案」が入選しました。2012 年に施行された消費者教育推進法を受け、学校消費者教育の充実がこれまで以上に求められ、消費者教育の担い手である教員をいかに養成するかを提言しました。教員養成カリキュラムに消費者教育の専門的「資格」認定制度を導入することで、そうした社会的ニーズへの対応を具体的なシラバスとともに提示したことが評価されました。

○宮崎 友里加（ミヤザキ ユリカ）教養学科 人間科学専攻 4 回生

【業績概要】

TOEIC テスト（2013 年 6 月）TOEFL ITP にて満点を獲得しました。

○小林 奈央（コバヤシ ナオ） 教養学科 スポーツ専攻 2 回生

【業績概要】

- ・2013 年 第 27 回ユニバーシアード競技大会 200m バタフライ 銀メダル,
100m バタフライ 銅メダル, 50m バタフライ 14 位
- ・2013 年 第 6 回東アジア大会 100m バタフライ銅メダル, 200m バタフライ 5 位,
4×100m フリーリレー2 位
- ・2013 年 第 89 回日本学生選手権 100m バタフライ優勝, 200m バタフライ 4 位

○海外教育実習体験（台湾）プロジェクト第 I 期生

【業績概要】

本団体は「大阪教育大学教員養成課程大学院教育高度化プロジェクト」の一環として企画した「海外教育実習体験（台湾）プロジェクト」の第 I 期生です。大学院生が自ら専攻を越えてチームを構成し、相互の専門性を生かした英語での授業を企画し、台湾の小学校及び中学校で教育実習体験（2013 年 10 月 25 日）を行ったことが評価されました。

○大阪教育大学コーラスセッション

【業績概要】

本団体は音楽教育専攻及び音楽の授業を受講した学部生、大学院生などで構成された学生団体である（混声合唱団 70 人、女性合唱 62 人）。地元・柏原市を中心に本学の地域連携の活動の一つ（「フレンドシップ事業」の一環）として 10 年以上前から行ってきた音楽活動を主体にしたボランティア活動が評価されました。

○書道専攻会

【業績概要】

本団体は教員養成課程、教養学科の書道専攻学生からなる学生団体です。

第 60 回日本学書展では特別受賞者を輩出しました。特に教員養成課程、教養学科の書道専攻生（院生を含む）が全員出品したこともあり、学校賞を受賞しました。また、第 18 回全日本高校・大学書道展（公益社団法人「日本書芸院」主催）では団体賞を受賞しました。書道専攻会の活動は理想の教育者・書家になるための一環であり、その成果が受賞という形で結実したことが評価されました。

○剣道部

【業績概要】

2013 年第 32 回全日本女子学生剣道優勝大会で準優勝、第 28 回西日本女子学生剣道大会で優勝を果たし、課外活動において特に顕著な結果をおさめました。

○障がい学生修学支援ルーム「チーム共有」

【業績概要】

本団体は、障がい学生の修学を支援する学生ボランティア団体です。

障がい学生修学支援ルームの学生の活動を「第 9 回日本聴覚障害学生高等支援シンポジウム」内の「実践事例コンテスト」で参加 19 件(18 団体)の中 2 番目の投票数を獲得し「準 PEPNet-Japan 賞」に輝きました。これにより全国の大学のなかで障がい学生への修学支援の取組を進めている大学として注目されることになりました。メンバーの中には支援を利用している聴覚障がい

の学生もおり、支援を受ける学生と支援する学生が「共に気持ちよく学ぶ活動」をしてきたことが大きく評価されました。